

2024年6月13日
日本郵便株式会社

郵便料金の改定および新料額の普通切手の発行などについて

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 千田 哲也／以下「日本郵便」）は、2024年10月1日（火）から、次のとおり、郵便物の料金を改定します。

1 背景

郵便サービスについて、日本郵便は、これまでも、手紙文化の振興その他の郵便利用拡大のための取り組みや、機械化その他の生産性向上による業務の効率化に取り組んできたところですが、昨今のデジタル化の進展などにより、郵便物数は、2001年度をピークに大きく減少しており、今後も、右肩下がり傾向が継続していくことが見込まれます。他方で、人件費、燃料費などの上昇、協力会社への適正な価格転嫁その他の調達コストの増加など、営業費用の増加が見込まれるところです。

日本郵便では、引き続き、賃上げや適正な価格転嫁の推進、郵便利用拡大のための取り組みを実施していくとともに、更なる業務効率化の取り組みを推進してまいり所存ですが、今後とも、郵便サービスの安定的な提供を維持していくためには、郵便料金の引上げをお願いせざるを得ない状況にあります。

こうした中、2024年6月13日（木）に25g以下の定形郵便物の上限額を定めている郵便法施行規則の規定が改正されたことを受け、今回、郵便料金の改定を実施することとしたものです。

日本郵便では、今後も抜本的なDXや利便性・付加価値の高いサービスの開発・提供に取り組んでまいります。

ご利用の皆さまには、ご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2 郵便料金の改定内容

主な改定内容は、次のとおりです。（詳細は、[別紙1](#)をご覧ください。）

(1) 定形郵便物

ア 25g以下の定形郵便物の料金は、84円→110円とします。

イ 25g超50g以下の定形郵便物の料金は、サービス改善の一環として重量区分を1区分に統合するため、94円→110円とします。

(2) 通常はがき

63円→85円とします。

(3) その他

ア その他の料金は、25g以下の定形郵便物の改定率と同等の30%程度の改定率を基本としますが、以下のとおり、特定封筒郵便物（レターパックなど）などについては、特にお客さま利便などの観点からこれより低い15%程度の改定率とします。

(ア) 50g以下の定形外郵便物（規格内）
120円→140円

(イ) 特定封筒郵便物
・レターパックライト 370円→430円
・レターパックプラス 520円→600円
・スマートレター 180円→210円

(ウ) 速達

・250gまで 260円→300円
・250g超1kgまで 350円→400円
・1kg超 600円→690円

- イ 一部の料金は、据え置きます。
料金を据え置くもののうち主なものは、次のとおりです。
(ア) 第三種郵便物および第四種郵便物の料金
(イ) 2023年10月に料金改定を行った書留などの料金

3 実施日

2024年10月1日（火）

4 新料額の普通切手の発行など

郵便料金の改定に伴う新料額の普通切手、郵便はがきなどを、2024年9月2日（月）に発行し、同日午前9時から販売します。

また、新料額の普通切手、郵便はがきなどの販売に伴い、旧料額のものは、2024年9月30日（月）をもって販売を終了します。

詳細は、別紙2および別紙3をご覧ください。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です）

<ご案内時間>

全日 8:00~21:00

ガイダンスが流れますので、「*」のあとに「1」を選択してください。

おかけ間違いのないようご注意ください。